

# (5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

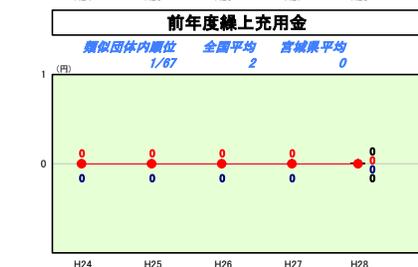
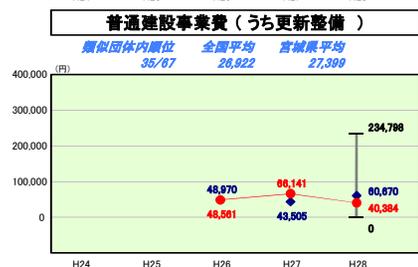
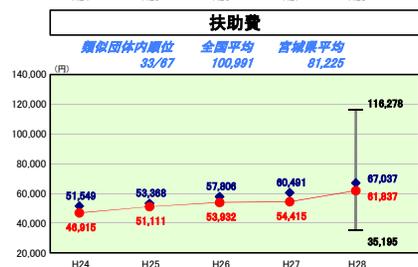
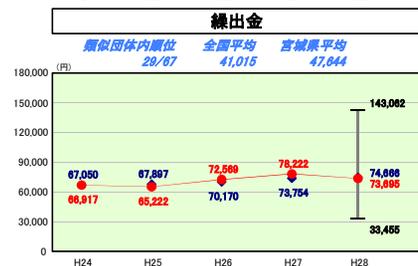
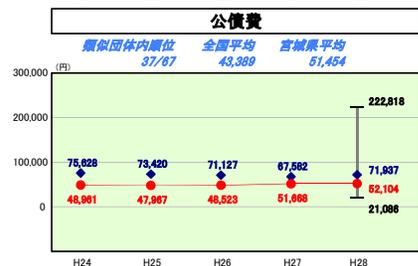
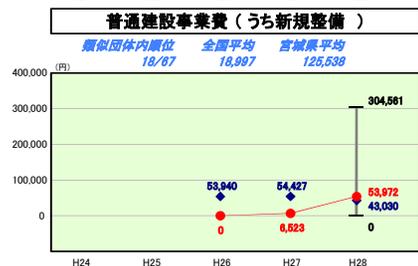
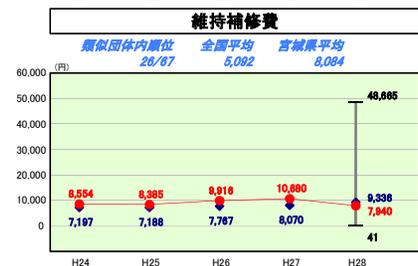
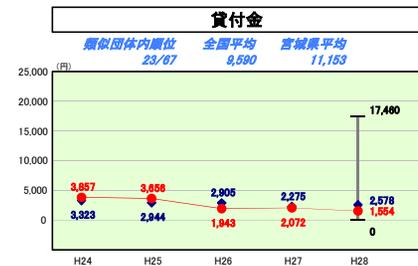
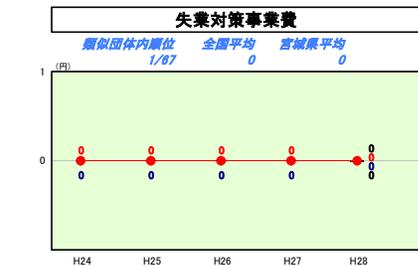
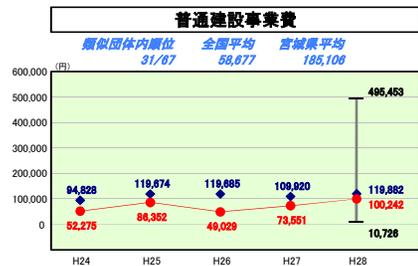
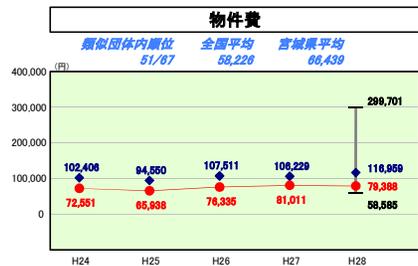
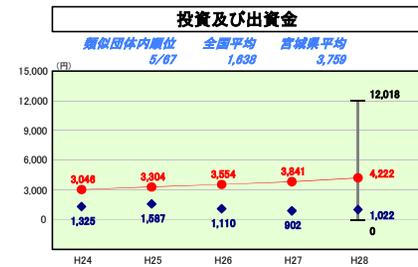
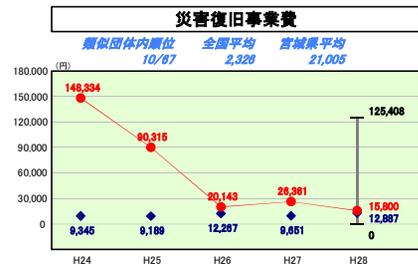
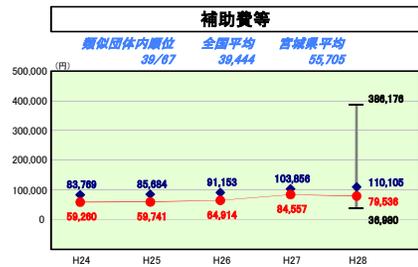
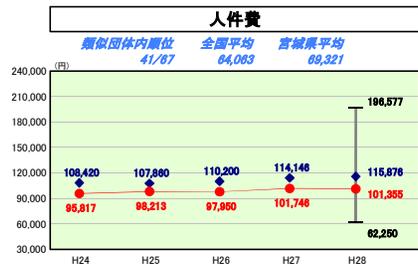
平成28年度

宮城県大郷町

人口	8,380	人(H29.1.1現在)	実赤字比率	-	%
うち日本人	8,327	人(H29.1.1現在)	連続実赤字比率	-	%
面積	82.01	km <sup>2</sup>	実公債費比率	9.8	%
歳入総額	5,293,997	千円	来負担比率	8.5	%
歳出総額	4,907,494	千円	市町村類型	H24 II-2 H25 II-2 H26 II-2	
実収支	243,401	千円	(年度毎)	H27 II-2 H28 II-2	
標準財政規模	2,934,855	千円			
地方債現在高	4,452,243	千円			

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



#### 性質別歳出の分析

歳出決算総額は、住民一人当たり585,619円となっている。人件費については、住民一人当たり101,355円となっており、平成24年度と比較すると5,538円(5.8%)増加しているが、毎年3,000円程度の増減で推移しており、前年度からは微減していることから高止まり傾向にある。類似団体と比較すると14,521円下回っており、低い水準にある。

補助費等については、住民一人当たり79,536円となっており、平成24年度と比較すると20,276円(34.2%)増加しているが、一部事務組合負担金の増減により推移しており、今後も同様の傾向が繰り返される。

物件費については、住民一人当たり79,388円となっており、平成24年度と比較すると6,837円(9.4%)増加しているが、システム改修等によるものであり、推移を見ても毎年増減を繰り返している傾向にある。

普通建設事業費については、住民一人当たり100,242円となっており、平成24年度と比較すると47,967円(91.8%)増加している。児童館等によるものであるが、公共施設等管理計画に基づき、事業の取捨選択を徹底していくことで、事業費の減少を目指すこととしている。